

みなと舎物語

第26回

みなと舎物語の
感想をお寄せ
下さい。



（重症心身障害児者（メンバーさん）
と愉快な仲間たち）

社会福祉法人みなと舎
☎046(855)3911

みなと舎

検索

過去のみなと舎物語も掲載中

はまかせ
インタビュー

Q&A

2019年4月に入社した5人の新しい職員。入社から3ヶ月のタイミングで話を伺いました。

インタビュー質問内容

新入スタッフの本音

- Q1 みなと舎の第一印象は？
- Q2 みなと舎へ入職の動機は？
- Q3 入職後の感想、印象の変化は？
- Q4 これからやりたいことは？



作業療法士
杉山 岳優(スギヤマ タカマサ)さん



支援スタッフ
高岡 汰希(タカオカ タイキ)さん



支援スタッフ
奥山 健輔(オクヤマ ケンスケ)さん



支援スタッフ
石田 さくら(イシダ サクラ)さん



支援スタッフ
佐藤 宏樹(サトウ ヒロキ)さん

A1 有償ボランティアが最初の出会ひ。メンバーさんにスタッフが寄り添っている場面が印象的だった。
A2 重度重複障害の方に関わる仕事に興味があった。リハビリも、機能回復より一緒に楽しむことをメインにしているの、自分のやりたいことだと思っただ。
A3 限られた時間と人数で支援しなければならぬ場面など、大変なこともある。スムーズにいくよう工夫している。
A4 先輩と協力してアクティブにリハビリができるようにチームで考えていきたい。

A2 A1 2週間実習を経験。メンバーさんの声やサポートの場が驚いた。スタッフが話しかけたり、メンバーさん同士のおしゃべりも楽しそう。これは自分に向けていると思っただ。
A3 まだメンバーさんの意思をすべては読み取れないので先輩に聞くことも多い。1度拒否されてもめげずにやったらスムーズにいくようになった。
A4 全力で楽しんでメンバーさん全員に認めてもらえるようになりたい。

A1 前職は自衛官。障害者の方たちの魂がすばらしいと文献などで言われていたのを知らないで、ここで、見学会に参加。他を知らないで、ここが全てだったので、驚きも受け入れた。
A2 以前は、海上での勤務が多かったの、陸上で働けるのは幸せだと思っただ。
A3 仕事内容は難しい。メンバーさんとのコミュニケーションは、先輩スタッフが親切に教えてくれて、少しずつメンバーさんの気持ちが変わるようになって、親しみを感ずることがある。
A4 介護福祉士の資格取得。

A1 学生時代、保育を学び、福祉系では初めて2週間実習を経験。ゆとりを感じ、楽しくてあっという間だった。
A2 メンバーさんもスタッフも楽しく雰囲気がよく、実習の最後にピアノ演奏と読み聞かせを提案したら、すぐに皆さんに受け入れられてうれしかった。
A3 学びながら頑張っている。自分から名前を言って積極的にメンバーさんに近づいてくれる人も増えてきた。
A4 メンバーさんみんなと出かけた。

A1 先輩スタッフの皆様が優しく教えてくださり、とても過こしやすい職場だと感じた。
A2 もともと福祉関係の仕事をしたと考えていて、その中で自分が体験したことのない重度身体障害者に対しての援助に挑戦してみようと感じたから。
A3 毎日のように楽しいことや面白いことがあり、とても居心地が良い。
A4 アニマルセラピーなど、今行っていない支援の中で、メンバーさんもスタッフも楽しくなるような支援。

新規事業開設

湘南国際村のライフゆう内で
生活介護事業(多機能型)スタート予定!

勤務地 **ライフゆう内**
横須賀市湘南国際村1-4-6
事前雇用あり

重度障害のある方の生活支援を20年以上続ける「みなと舎」。お声やニーズにお応えする形で、事業展開を続けてきました。医師・看護師が常駐している「ライフゆう」で、新たに日中活動の場を提供します。

支援スタッフ・看護スタッフ
オープニングスタッフ募集!

事業所見学会 & 就職相談会 **ランチ付き**

7/13日(土)・18日(木)・30日(火)・8/9日(金)

〈ゆう〉横須賀市芦名2-8-17
〈ライフゆう〉横須賀市湘南国際村 1-4-6

募集職種
看護スタッフ、支援スタッフ、管理栄養士・リハスタッフ(PT) 希望の方、常勤・非常勤の日勤帯・夜勤帯なども募集
※各回先着5名様。当日は10:30開始。
集合は現地、またはJR 逗子駅・汐入駅から事業所までの送迎あり。ホテルランチ付き

申込み方法

- QRコードまたは、ホームページの申込みフォームにて登録
- お電話(担当/松浦・里吉)

☎046-857-0551
※受付は平日9:00~17:00
申込みは2日前の17:00まで